

**しらかみ**

広報

5

1996. No.299

◎発行と編集／新地町役場・企画振興課（〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244-2111・FAX-3194）



# コンポスト購入・ごみ回収団体に助成金

町では、ごみの減量化を掲げ、ごみのないきれいな町づくりを目指しています。そこで、ごみ減量化・再利用推進事業として、生ごみ処理容器「コンポスト」の促進、資源ごみ集団回収事業の推進を行っていきます。

しかし、ごみを減らすには行政の努力だけではなく、町民一人一人の協力が必要になってしまいます。ごみに対する意識を高め、ごみと上手につきあつていただきたいのです。



▲コンポストで生ごみの有効利用

## コンポスト購入に 1/2の助成

家庭から出るごみの多くを占める生ごみ。町では、この生ごみを減らすため、コンポスト容器を購入し設置する町民に対し、購入費の三分の一の額（六千円を限度）を助成します。

コンポストは、生ごみを堆肥化し、畑等に肥料として有効利用することができます。

## 常磐自動車道仙台延伸に 官民一体で強力に推進



### 都市計画特定環境保全 公共下水道・水道 計画書の総覧

町では、下水道の整備促進を図るために、下水道について都市計画を作成します。それに伴い次のとおり計画書の総覧を行います。

日時 5月8日(木)～5月22日(木)  
(土、日曜日は除く)

場所 役場建設課  
詳しくは役場建設課(②2111)まで。

町では、下水道の整備促進を図るために、下水道について都市計画を作成します。それに伴い次のとおり計画書の総覧を行います。

日時 5月8日(木)～5月22日(木)  
(土、日曜日は除く)

場所 役場建設課  
詳しくは役場建設課(②2111)まで。

常磐自動車道仙台延伸に向けて、東北経済連合等主催の総決起大会が四月十日、相馬市民会館開かれ、関係者約二千人が集結しました。新地町からは、町会議員、行政区長、婦人団体、町職員など約百人が参加しました。

大会では、地元住民の意見発表、鈴木孝町商工会会長が決議案文の朗読などが行われました。決議案には、いわき中央から富岡間の早期整備の

地町は「調和のとれた活力ある住みよい町づくり」を目指して種々の施策が展開され、他の市町村に類のないほどのすばらしい発展をとげています。

私たちが住んでいるこの新地町は「調和のとれた活力ある住みよい町づくり」を目指して種々の施策が展開され、他の市町村に類のないほどのすばらしい発展をとげています。

昨年、新地小学校を最後に四十年間の教員生活を終え、四月から社会教育指導員として新地公民館に勤務することになりました。

私たちが住んでいるこの新地町は「調和のとれた活力ある住みよい町づくり」を目指して種々の施策が展開され、他の市町村に類のないほどのすばらしい発展をとげています。

す。このような時に皆さんと共に町づくり・人づくりの事業に参画できることを非常に幸せに感じています。町民一人一人が豊かに、生きがいのある楽しい人生を歩むための基盤づくりのために、微力ながら誠心誠意努めたいと思います。皆様方の温かいご協力をよろしくお願いします。



▲ Ganbare 唱し熱い期待を伝えた

## 社会教育指導員に 後藤桂一さん

(62歳・新町)

昨年、新地小学校を最後に四十年間の教員生活を終え、四月から社会教育指導員として新地公民館に勤務することになりました。

私たちが住んでいるこの新地町は「調和のとれた活力ある住みよい町づくり」を目指して種々の施策が展開され、他の市町村に類のないほどのすばらしい発展をとげています。

す。このような時に皆さんと共に町づくり・人づくりの事業に参画できることを非常に幸せに感じています。町民一人一人が豊かに、生きがいのある楽しい人生を歩むための基盤づくりのために、微力ながら誠心誠意努めたいと思います。皆様方の温かいご協力をよろしくお願いします。

現在、常磐自動車道は、川口ジャンクションから、いわき中央間百八十七キロが供用されています。高速道路建設にあたり、予定路線、基本計画、整備計画の三つの工程を得て行われますが、今年秋に行われる国

源ごみの回収を促進するため、回収団体の年間登録制度を設け、実施した団体（行政区、老人会、P.T.A、婦人団体等に、回収量一千キロに対し十円の助成金の交付を行います。詳しくは後日お知らせします。

そこで、紙類、衣類など資源ごみの回収を促進するため、回収団体の年間登録制度を設け、実施した団体（行政区、老人会、P.T.A、婦人団体等に、回収量一千キロに対し十円の助成金の交付を行います。詳しくは後日お知らせします。

森林を守り、限りある天然資源の節約になるように、私たちのやり方次第で、ごみも大切な資源の一つになります。あなたも、リサイクル協力隊として、ごみの再利用を中心としたごみをなるべく出さない工夫が大切になります。

そこで、紙類、衣類など資源ごみの回収を促進するため、回収団体の年間登録制度を設け、実施した団体（行政区、老人会、P.T.A、婦人団体等に、回収量一千キロに対し十円の助成金の交付を行います。詳しくは後日お知らせします。

そこで、紙類、衣類など資源ごみの回収を促進するため、回収団体の年間登録制度を設け、実施した団体（行政区、老人会、P.T.A、婦人団体等に、回収量一千キロに対し十円の助成金の交付を行います。詳しくは後日お知らせします。

森林を守り、限りある天然資源の節約になるように、私たちのやり方次第で、ごみも大切な資源の一つになります。あなたも、リサイクル協力隊として、ごみの再利用を中心としたごみをなるべく出さない工夫が大切になります。

# 町の話題



ブルージュの会

## 新地駅に『ルデュ』の古本屋さん

### オープン

「町民の翼」  
団員の皆さん  
頑張っています！

マロニエの会

## 北海道伊達市に 柿の木を植樹



JR新地駅に「ホット」な古本屋さんが誕生しました。その名も『ルデュの本屋さん』

古本は、ブルージュの会（菅野叔子会長）会員が持ち寄った小説などの単行本、マンガ本、雑誌など五百冊余りが集まり、そのうち二百冊ほどのが本棚にびっしり並べられました。

『ルデュ』とは、ヨーロッパ研修で訪れた、ベルギーの古本屋で村おこしを成功しているルデュ村から引用したもの。

また、一緒に設けたアンケート用紙には、『待ち時間に大変助かる』『素敵な本屋さん

に感動した』など早速の反応が寄せられ、また、町民からつながれると期待を寄せ、時々古本が寄付されたりと大好評のようです。

一方、新地駅の『町の駅長』三宅信一さんも「少しでも駅を明るくしたい」と、新地駅本屋で村おこしを成功させていため、古本で町おこしに指すことをしています。

会員も、古本で町おこしにつながれると期待を寄せ、時々本の入れ替えをするなどして町民が喜ぶ本屋さんを目指すこととしています。

マロニエの会（林隆雄会長）が、町と姉妹都市の北海道伊達市に町から柿の木を運び植え付けて、姉妹都市締結十五周年の絆をより深めました。これは、マロニエの会が昨年八月、会員二十人が伊達市を訪問した際に、温暖な気候を町のイメージアップにつなげたいと、市役所前街路に植えあつた柿の木があまりに大きくなり、乾燥など、細工の下も細く小さいことに気づき、少しでも力添えをと柿の木を少しでも力添えをと柿の木を贈つたものです。

四月四日に仙台港から、三

本の柿の木を積んでトラックと共に会員を代表して九人が

出発。  
植樹した柿の木は、会員の自宅に植えてあつた樹齢六十年の富山柿で、根回しをするなどして昨年から準備を進めってきたものです。無事伊達市に到着した会員は、伊達歴史の杜総合公園に植樹しました。阿部市長、市の関係者、新地会員（秋元充会長）から感謝され、新地会から有珠山の火山石をお返しにいただきました。

翌日は、伊達市内の下水道施設を視察しながら七日帰省。

持ち帰った火山石二個を役場前庭にすえつけて意義ある事

業の成功を喜び合いました。



## ボランティア精神で ほうき製作

福田老人クラブほうき部会

「質の良いほうきを皆さん

に使ってもらいたい」と、福

田老人クラブほうき部会（桜

井修会長）会員の皆さんが今

年も福田小学校はじめ福田保

育所、諏訪神社、東林寺に計

十二本のほうきを寄付しまし

た。

この活動は、竹利用の向上

と健康保持のために十年ほど

前から始めたもの。当初は会

員十三人、現在は六、七人と

少なくなっていますが、毎年

寄付や朝市などで、町民に重

宝がられています。

発足当初は、竹の確保が困難でしたが、今では竹を譲ってくれる方もあるほど。そのお陰もあって発足当初からの売上数二千九百三十一本、年間五百本以上も生産します。

「自由な時間で細工ができるし、やってみると楽しい」とのことですが、竹の伐採、枝きり、乾燥など、細工の下準備に手間がかかります。

「値上げをしてもいいんじや

ないの」とのお客さんの声で、現在一本五百円で販売していますが、あくまでもボランティア精神で取り組んでいます。

また、年に一回には講習会を開き、作り方や完成品の出来具合をお互いにチェックし、品質の向上に努めています。

「会員を増やして、できれば町の名産にしたいね」と、会員の皆さんは和気あいあいの中で、ほうき細工に励んでいます。



試合成績は次のとおりです。

◇優勝 桜井 修さん(明地)  
◇準優勝 高井ミチさん(城内)  
◇三位 荒 久伍さん(沢口)  
◇ホールインワン賞 荒 久伍さん(沢口)

高井ミチさん(城内)  
菅野 京さん(中島)  
渡部英之さん(小川)

## 消防団春季大会

火災予防を誓う

心地よく汗して  
好プレイ



グラウンドゴルフ大会

て塩沼亮一さん（下真弓）が辞令を受け、岡田健一さん（岡）が団員宣誓をしました。

また、四年間婦人消防隊幹部として火災予防の活躍が認められた、町婦人消防隊長

長菊地みみ子さん（岡）副隊長、荒麗子さん（今神）、前会計 目黒寿恵さん（新地町）

に、荒町長から感謝状が贈られました。

その後、通常点検、ポンプ操作などを機敏な動作で行い、火災予防を誓いました。

消防団の春季大会が四月二十一日、新地小学校グランドで開かれ、消防団員、婦人消

防隊三百人が参加しました。式では、十五人の新入団員も加わり、新入団員を代表し

了式が行われました。



消防団の春季大会が四月二十一日、新地小学校グランドで開かれ、消防団員、婦人消



## 愛犬の登録と狂犬病予防注射を

狂犬病予防注射を

愛犬の生涯一回の登録と、毎年一回の狂犬病予防注射を必ず受けください。

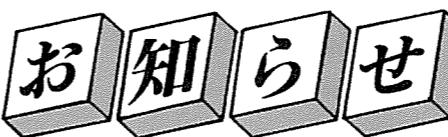
次とのおり実施しますので、必ず受けください。

平成7年度に登録をされた方は、狂犬病予防注射のみとなります。

今回都合により受けられない方は、獣医師で狂犬病予防注射を受け、狂犬病予防注射證明書を役場保健環境課に持参してください。

問い合わせ

保健環境課 ☎ ⑥22111



新地町役場／〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 TEL 0244(62)2111・FAX 0244(62)3194

### 霜に注意!!

農作物の生育に重要な時期になってきました。農家の皆さん、霜注意報が発表された場合には、農作物の管理に十分注意してください。

重油、エフヒートなどを使用する時は消防新地分署（☎ ⑥22111）まで連絡してください。

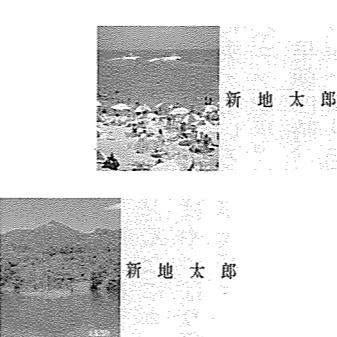
町観光協会では、町のシンボルである鹿狼山、青い空に青い海・にぎやかな海水浴シーソなどの写真を使った名刺の台紙を作成しました。希望者に販売しますので、ぜひご利用ください。

価格 100枚入り 200円

（種類は、鹿狼山、海水浴

### 名刺の台紙 発売中

場、新地の海、相馬共火  
町、新地太郎  
町観光協会（役場産業課）  
☎ ⑥22111



### 日程

	9:30～10:00	10:20～10:50	11:10～11:50	13:30～14:00	14:20～14:50	15:10～15:30
5月27日 (月)	沢口公会堂	鉄炮町公会堂	福田勤労少年木一ム	木崎公会堂	作田公会堂	坪浜公会堂
5月28日 (火)	菅谷公会堂	高田駒ヶ嶺公民館	藤崎公会堂	今泉公会堂		
5月29日 (水)	原相善公会堂	富倉小川公会堂	大戸浜公会堂	釣師公会堂		
5月30日 (木)	上真弓公会堂	下真弓公会堂	岡公会堂	杉目公会堂	役場南車庫前	

## 町長日誌 荒和英

### 行政相談週間 5月19日～25日

## お気軽にご相談を

5月19日から25日は「行政相談週間」です。

町では、皆さんからの多くの声を行政に役立てるため、行政相談所を開設します。

国、県、町、JR、NTTなどが行っていることで、要望したいこと、納得がいかないことがあります。ご相談は無料、秘密は厳守します。

町の行政相談委員は、斎藤洗且さんです。行政相談開設日以外にも自宅や電話で相談を受け付けます。

### 電話線切斷の事故防止を



行政相談員 斎藤洗且さん

住所 駒ヶ嶺字山中四七

☎ ⑥23697

### 《セミナーコース一覧》

コース名	講習内容	定員	実施予定月	昼夜	受講料	申込期限
パソコン基礎コース	表計算ソフトの活用で農事用まで	10	6月12、14、19、21、26日	夜	4,500円	5月31日
安全衛生特別能教育(アーカース)	安全衛生規則に基づく安全衛生特別教育	15	7月11日、12日	昼	8,000円	6月27日

5/26 (日)

## 訪ねてみませんか

歴史の道を歩く会

### 観海堂一般公開

行政相談所開設

日時 5月20日(月)

午前10時～午後3時まで

場所 駒ヶ嶺公民館

☎ ⑥23477

斎藤洗且さん

問い合わせ

NTTでは、設備事故を防

止するため、無料で工事立会を行っています。道路など掘削をする場合は必ず、工事着工前にNTTに連絡し、工事を施工されますようお願いします。

社会生活に大きな影響を及ぼすことになります。

NTTでは、建設土木工事関係者の皆さんで、誤って、電話線を切ると、地域の通信がマヒしてしまいます。

社会生活に大きな影響を及ぼすことになります。

建設土木工事関係者の皆さんで、誤って、電話線を切ると、地域の通信がマヒしてしまいます。

社会生活に大きな影響を及ぼすことになります。

NTTでは、建設土木工事関係者の皆さんで、誤って、電話線を切ると、地域の通信がマヒしてしまいます。

**バードウォッチング**

ハイキングを楽しみながら、探鳥してみませんか。

日本野鳥の会では、次のように愛鳥教室を開きます。

日時 ◇5月19日(日)午前6時～

**『町民の翼』女性団員****アメリカ・カナダ研修**

町では、平成8年度『町民の翼』女性団員を募集します。海外研修で国際理解などを深め、その経験を地域や職

場、家庭、グループなどに生かしませんか。  
同じ行政区から複数の参加も可能です。気軽に申し込みください。

**募集要項**

アメリカ合衆国、カナダ  
(25歳～55歳)  
(内自己負担15万円程度)

**視察研修先**

アメリカ合衆国、カナダ  
(25歳～55歳)  
(内自己負担15万円程度)

**派遣人数**

20人以内  
(25歳～55歳)  
(内自己負担15万円程度)

**派遣期間**

9月下旬  
9月間

**経費**

1人50万円程度  
15万円程度

**応募方法**

アメリカ合衆国、カナダ  
(25歳～55歳)  
(内自己負担15万円程度)

**受付期間**

5月27日(月)～6月18日(火)  
◇警察事務

**試験日**

5月27日(月)～6月18日(火)  
◇警察事務

**受付期間**

5月20日(月)～6月13日(木)  
問い合わせ

**試験日**

5月20日(月)～6月13日(木)  
問い合わせ

**受付期間**

# しんちの語り部たち⑨

ここに掲載される物語りは、お年寄りの方々の幼いころの体験、そしてその父母や祖父母から聞いた話を集めたものです。昔の人々がことに触れ話題にした事柄から、新地の地域性をいくらかでも感じていただければと思います。



▲静かにたたずむ駒ヶ嶺城跡

## 駒ヶ嶺城（臥牛城）のことなど(1)

◇ ◇ ◇

平間 稔氏

(西久保

明治三十二年九月十  
六日生まれ、昭和六

十四年逝去)  
昭和五七年三月二日談

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）

（西久保 昭和五七年三月二日談）

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）

築城は永禄の末から

天正の始め

お堀は

から堀だつた

駒ヶ嶺の五百山は面積が四十数歩で、藩制時代、一般の百姓たちは、五百文出せば必要だけ木（薪）を切って良いとされた。五百文のうち、宮内家（駒ヶ嶺城主）に入ったのは四百文で、百文は家臣たちの飲みしろにされた。

明治になって、家臣たちにこの山は分け与えられた。しかし、禄をもらっていたものは、分けてもらえなかつた。それは知行地に山林が入つていたからである。（禄を得ていた者は有力家臣で、既に山林をもらつっていた）

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）

（西久保 昭和五七年三月二日談）

黒沢清之進（観海堂の家主）は、福田の鉄炮町の渡辺家と一緒に北海道に移住した。母ヨシは、黒沢清之進の孫（長女）にあたる。白鳥神社は、宮内が建てたもの、宮内家の氏神であった。毎月二十八日に「お掃除」と称して足軽と領氏が交替で清扫をした。城詰めは、「お当番」と称して夜食は家庭からとどけた。

（西久保 昭和五七年三月二日談）



表紙に寄せて



交通安全教室が四月二十五日、駒ヶ嶺保育所で行なわれ、すみれ組、さくら組の子供たち三十三人が参加しました。

菅野正實交通教育専門員、母の会の指導のもと、子供たちは保育所から阿部酒店前交差点を往復。「右を見て、左を見て」と確認しながら交差点を渡っていました。

## 広報日誌

「あなた出番です」で取材した麻由美さん。生きがいを持つて張り切っている姿が印象的でした。「今が幸せです」とニッコリ言つてみたいたな。

今この時期は、桜が満開に咲き満ちています。毎年行くのですが夜桜はいいですね。私はやっぱり春が好き。

(M)